

釧路南ロータリークラブ会報

第15回 例会報告 2010.10.22 通算1369回

・点 鐘 木内会長 ・会長挨拶

・ロータリーソング

「それでこそロータリー」



ソングリーダー 工藤 ゆかり会員



会員の皆様、先週のスポーツ例会は大変御苦労さまでした。優勝は菅井幹事、準優勝は会長の私で、遠慮しないで申し訳ありませんでした。幹事もニコニコ献金するように話しておりますので、ご勘弁のほどを！ 私もボウリングは久々で、最後は足の筋を痛めてしまい、現在も少し痛みがあります。自分も体の衰えを最近多々感じる今日この頃です。

さて、今日のプログラムは米山記念奨学会となっておりますが、担当の花田委員長が、札幌出張ですので福井会員がピンチヒッターです。よろしくお願いいたします。

話は変わりますが、最近ニュースなどで、レアメタルのことが良く出てきますが、レアメタルとは希少金属のことを言います。クロム、チタン、コバルト、ゲルマニウム、パラジウム、インジウム、タングステンなどがあります。用途は大きく分けて3つあります。

構造材としては、鉄、銅、アルミニウムなどをベースに合金を作る事に使われ、強度を増したり、錆びにくくします。電子材料、磁性材料としては、発光ダイオード、蛍光灯、テレビ、ニッケル、水素電池、燃料電池などで、プリウス1台に400gが使われています。

機能性材料としては、光触媒、光学ガラス、掘削機の刃先、形状記憶合金、プラズマテレビなどがあります。レアアースは、希土類元素17の元素からなっており、中国が世界の97%以上を占めていますが、2012年からベトナム、オーストラリア、南アフリカ、

・結婚祝 (先週分)

福井 克美会員 S46. 10. 17 (39年目)

木内 治彦会員 S62. 10. 17 (23年目)



福井会員



木内会員

アメリカ、カナダ、グリーンランドでも生産する予定です。また、タングステンも中国に8割も依存しています。レアアースは皆さんも昔聞いたことがあると思いますが、日立製作所が製造、販売していたキドカラーテレビが希土類元素からとって名付けられました。以上、雑学の会長挨拶とさせていただきます。

・幹事報告



先週は、家族例会ボウリング大会&焼肉で、沢山の会員と家族の方が出席いただき、ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。また、親睦委員長の長井さん、皆さん準備等ありがとうございました。ボウリング大会では私が優勝させていただきました。すみません。ニコニコ献金をさせていただきましたのでお許してください。

- * 厚岸 RC より会報を拝受しております。
- * 国際ロータリー2500 地区ガバナー事務所より、地区大会参加へのお礼の手紙とロータリー財団地区セミナー及びゾーンチーム会議のご案内がきております。
- * 職業奉仕アンケート速報が届いております。
- * 中標津 RC より、10月プログラムと月報を拝受しております。
- * 11月のロータリーレートは、1\$82円となっております。
- * 本日例会終了後、理事会を開催いたしますので、理事役員の方はそのままお残りください。

・委員会報告

親睦委員会

- ・本日のニコニコ献金

菅井 幹事 ボウリング大会で優勝しました。

木内 会長 ボウリング大会で準優勝しました。

工藤 会員 ボウリング大会で

4位になり嬉しかった。

出席委員会

会員 25名 出席者 11名 出席率 44%

クラブ管理委員会

来週の「新釧路川河川敷清掃」移動例会は、佐野会員の会社のそばの新釧路川沿いを釧路大橋から鳥取橋の間を清掃します。

・本日のプログラム

「米山記念奨学会月間に因んで」

担当 ロータリー財団・米山委員会

■福井克美会員（代理）



米山奨学記念奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄附金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給する国際奨学事業です。

事業の使命は、将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これはロータリーの目指す平和と国際理解の推進そのものです。

日本のロータリー創始者、故米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げようと、1952年、東京RCが、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想を発表しました。クラブ単独事業として始まったこの事業は、わずか5年で日本全国の共同事業へと発展、1967年には、当時の文部省を主務官庁とする(財)ロータリー米山奨学会が設立されました。

米山記念奨学事業は、年間の奨学生採用数でおおよそ800人、事業費は14.6億円と、国内では民間最大の奨学事業となっています。これまでに支援した奨学生の数は、累計で1万5776人。その出身国は、世界119の国と地域に及びます。

個人の寄付と法人の寄付があり、個人では、累計額が3万円で準米山功勞者、10万円で第1回目の米山功勞者となり、以降10万円毎に米山功勞者マルチプルとなります。100万円で米山功勞者メジャードナーとなります。

法人寄付は、5万円で準米山功勞法人、50万円で米山功勞法人、100万円で米山特別功勞法人となります。米山奨学会への寄附金は、所得税や法人税の税制優遇措置が受けられます。

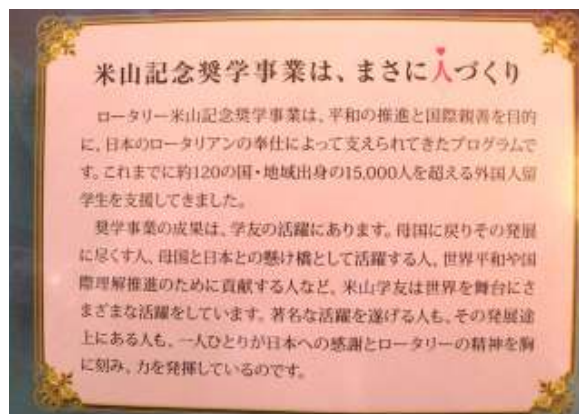
本日のプログラムは、米山記念奨学会生による学友会について、DVD鑑賞します。

タイトルは、「心つないで、世界へ」ロータリー米山記念奨学会の学友たち。

学友会とは、米山学友(元米山記念奨学生)と現役奨学生によって組織される会です。現在、日本に30、海外に3(台湾、韓国、中国)、合計33の学友会があります。奨学期間終了後もロータリーとの絆を結び、学友同士の友情を深める役割を果たしています。

学友会の活動は、親睦を深めるだけでなくロータリーの地域奉仕活動に参加したり、災害被災者のためのボランティアなど、さまざまな活動をしています。

米山記念奨学事業は、未来へかける平和の架け橋です。米山記念奨学事業を支えるのはあなたです！



・次回のプログラム

10月29日(金)

「新鉏路川河川敷清掃」移動例会

会場 新鉏路川河川敷

担当：クラブ管理委員会

・点

鐘

木内会長

今週の会報担当：福井克美会員